

有秋大地

【発行日】 令和4年10月1日

【発行人】 有秋公民館

【連絡先】 TEL0436-66-0121

mail: yuusyuuikuminkan

@yoyaku.ichihara.chiba.jp



イベント案内

公民館職員自主研修

テーマ ～公民館の防災対応を学ぶ～

8月は北海道、東北地方や九州地方で災害級の長雨が続いています。

有秋地区も今までに前線の活発化や台風8号の大雨により既に3回の避難所開設があり避難者がおりました。

今後、台風シーズンを迎え避難所開設が予想されることから、職員一人ひとりが避難所運営要領を理解し災害発生時に公民館職員として対応できるようスキルアップを図る為の研修を行いました。

【8/19(金)研修の様子】



☆令和5年二十歳の集い

(旧成人式)

期日 令和5年 1月8日(日)

受付開始時間 10:00

式典開始時間 11:00



昨年の式典の様子です

☆公民館祭中止のお知らせ

第40回有秋公民館祭はコロナ感染拡大のため中止いたします。

*文化展を開催

公民館ロビーで公民館文化展を開催します
主催事業で制作した作品の展示や主催事業のビデオ放映を行います。

展示期間は、10月9日(日)～10月16日(日)
鑑賞時はコロナ感染対策をお願いします。

新規講座ご紹介

ご興味のあるものが見つかりましたらお問い合わせください。

市原産

☆米粉でシフォンケーキ

【開催日】 12月4日(日)

9:30～12:00

【講座受付】11月5日(土)

8:30～



ふんわり しっとり、
米粉のいいところいっぱい(*^-^*)

古くは奈良時代から、せんべや和菓子に使われてきた「米粉」。米はこれまでご飯としての食べ方が主流でしたが最近では、パンやケーキ、めんなどに加工した新しい食べ方が注目されています。

この講座では、市原産米粉を使い、油を使わず、米粉、砂糖、卵だけを使ったヘルシーなシフォンケーキ作りを学びます。

☆古布でうさぎ人形(3回コース)

【開催日】 令和5年

1月19日(木)

2月2日(木)、9日(木)

9:30～11:30

【講座受付】12月5日(月)

8:30～

高さ17cm 幅10cmの人形です



古布とは昭和初期までに使用されていた着物や布のことです。洋服、小物、インテリアなどに再利用されています。

この講座では、振袖の古布を利用して、振袖を着た干支のうさぎ人形を作ります。

有秋公民館主催事業のご案内

※主催申し込みは各月5日 8:30 から電話
または窓口で受付開始します

※日程、内容、金額などは変わる場合もあります
(シリーズものは、すべての日程にご参加いただける方が対象となります)

10月募集の主催事業

・房総見聞録 (2回シリーズ)

【開催】11/1・15(毎回火)

【時間】9:30~11:30

【内容】源頼朝と房総の関わりを学ぶ

【募集】20名 【費用】無料



・世界の食卓・・・インドネシア料理です(*^^*)

【開催】11/6(日)

【時間】10:00~13:00

【内容】外国人講師との交流。調理実習・会食を
通して外国文化、習慣等を学ぶ

【募集】12名 【費用】800円



・軽スポーツ〈秋〉(3回シリーズ)

【開催】①11/30、②12/7・③12/14(毎回水)

【時間】①②9:30~11:30

③ 13:30~15:30

【内容】軽スポーツやウォーキングを楽しむ

【募集】20名 【費用】無料



・フラワーアレンジ

小学生
同伴可♪

【開催】11/27(日)

【時間】9:30~11:30

【内容】クリスマスリース作り

【募集】10名 【費用】3,000円



11月募集の主催事業

・違いのわかる珈琲 (2回シリーズ)

【開催】11/28、12/5(毎毎月)

【時間】14:00~16:00

【内容】美味しいコーヒーの淹れ方を
学び、ゆとりある時間を!

【募集】12名 【費用】1,500円



・米粉でシフォンケーキ

【開催】12/4(日)

【時間】9:30~12:00

【内容】米粉を使ったヘルシーな
シフォンケーキ作り

【募集】6名 【費用】540円



・親子でクッキング〈冬〉

【開催】12/11(日) 【時間】10:00~12:30

【内容】親子で作る、旬の素材を使った
ごはん作り

【募集】小4~中3の子と保護者 6組

【費用】1組 1,200円



・ミニ門松作り・・・抽選

【開催】12/23(金)

【時間】9:30~12:00

【内容】お正月を祝う「門松」を、部屋の
中に飾れるサイズで作る

【募集】10名 【費用】1,000円



12月募集の主催事業

・ピラティス (4回シリーズ)・・・抽選

【開催】1/16・23・30、2/6(毎毎月)

【時間】10:00~11:30

【内容】骨盤、背骨を正しい位置に戻す体操

【募集】成人女性 11名 【費用】無料



・古布でうさぎ人形 (3回シリーズ)・・・抽選

【開催】1/19、2/2・9(毎毎月)

【時間】9:30~11:30

【内容】着物の古布を使って干支のうさぎ
の和服人形を作る。(どちらか1体)

【募集】16名 【費用】2,000円(1体分)



・みそ造り・・・抽選

【開催】1/21(土)

【時間】13:30~15:30

【内容】日本の食文化を学ぶ

【募集】16名

【費用】材料実費



1月募集の主催事業

・そば打ち体験

【開催】2/18(土)

【時間】9:30~13:30

【内容】そば打ち体験で打ち立て
そばを楽しむ

【募集】8名

【費用】1,500円



有秋公民館の情報
はこちらから ⇒QRコード



『こんにちは。図書室です♪』

『いちばら! Library ~この一冊に、ありがとう~』

秋の読書週間10/27(木)~11/9(水)に、中央図書館・市内の図書施設でイベントが開催されます。
有秋図書室では、**10/29(土)【BOOKリサイクル】**を行います。是非ご参加下さい。
詳しい内容は、館内掲示・図書室配布のチラシ・公民館HPにてご確認いただけます。

☆おすすめ本☆



パンダともだちたいそう

いりやまさとし/著
講談社/出版

ピーッ!という笛の音とともに始まる、パンダたちの楽しい組体操。体の特徴を生かして色々なものになりきります。



パンダのんびりたいそう

いりやまさとし/著
講談社/出版

パンダの親子が、ゆらーり、たっぷん、ぷかぷか、ふわーり。一緒にのんびり体操して体も心もリラックスしましょう!

読めば自然に真似したくなります。この2冊の他にもパンダたいそうはシリーズで出版されています。ふわふわのパンダに癒されながら、色々な体操をお子様と一緒に楽しんでみませんか? (文責Y)

共催事業【10月~12月】 有秋地区社会福祉協議会



スマイルサロン へ参加しませんか (旧名称 健康講話・健康体操)

【開催】10/6, 11/10, 12/8 (各木)

【時間】10:00~1時間程度

【場所】有秋公民館 体育室

【対象】65歳以上

在宅の心身障がい者
障がい児の方・子育て家庭
の保護者及び未就学児



【健康体操の様子】

【参加費】100円 ※上履き・タオル持参ください

・子育て会...直接会場 ・ちびっこひろば

【開催】10/20, 11/17 【開催】10/3(月)
12/15・1/19(各木) 【場所】有秋公民館

【場所】有秋公民館 体育室

【時間】10:30~12:00

【時間】10:30~12:00 【対象】未就学児と保護者

【問い合わせ先】 アネッサ 姉崎保健福祉センター
☎ 0436-62-8601 富樫

【※新型コロナウイルス感染症の状況により中止になる場合もあります】

会員 募集中!

サークル紹介 キエレ有秋台

平成17年5月に結成されたフラサークルです。

小島さよ先生指導の下、公民館祭やフラ協会の発表会等に参加し、和気あいあい楽しく活動しています。【R元年公民館祭にて】



・活動日 毎月第1・3・4土曜日 13時から15時

・問い合わせ先 有秋公民館 ☎0436-66-0121

おはなし会

【開催】11/12, 12/10(各土)

【時間】10:00~10:30

【対象】1歳以上

※直接会場へ 【視聴覚室】



クリスマスコンサートのお知らせ♪

【有秋東小学校区福祉ネットワークと共催】

12/4
(日)

★演奏者 ハートキャッチ

開演時間 14:00~15:00

有秋公民館 体育室(上履き持参願います)





シリーズ 有秋の里を歩く

— その13 三山塚の廻国塔を訪ねる —

鎌倉街道を歩く会：鎗田 誠



2021年の1月早々のことです。郵便ポストに「市原市の六十六部廻国供養塔」（いちほら六十六部供養塔調査の会編）と題した本が贈呈印を捺された封筒に入っていました。早速手に取り、その内容の素晴らしさに目を見張りました。そして調査にあられた方々の労苦を察し、手が震える思いを致しました。この調査がいかに困難を極め、時間と労力を費やしたか…想像するだけで頭が下がります。

以前、六部の廻国修行についてはこの紙面で紹介いたしました（その6「六部の足跡」）が、廻国塔に関してはあまり詳しく触れておりませんでした。正直に申しますと廻国塔への興味はそれなりにあったのですが、調査に膨大な労力がかかるため、実地調査を諦めかけていたからです。この調査がいかに素晴らしいものなのか…多くの方は想像すらできないでしょうが、少しでも石造物探索に携わったことがある方ならばこの偉業に驚嘆せざるを得ないでしょう。

調査を難しくしているのはまず廻国塔の多くが地味な文字塔であること。神仏が刻まれていないことが多く、墓石と間違われて無縁の墓石群に紛れ込むことがままあり、かつ個人の墓地内にも存在すること。もしも墓石を含めれば江戸時代の石造物の総数は市内だけでおそらく10万単位の数になってしまうでしょう。元禄時代以降は庶民でも墓石を設けることが流行しますので、その膨大な数の中から廻国塔を発見するのは至難の業です。形態上も多くは普通の墓石とほとんど見分けがつかいません。さ

らに墓地以外では寺社の境内に限らず、山林原野にも祀られていますから、調査範囲が極めて広域に及び、個人での悉皆調査はほとんど不可能とも思える代物です。

この調査にいたく触発された私は自分が未見の廻国塔を本と照らし合わせて見て回ることになりました。冬だったので未踏の三山塚にも上ってみようと思い、偶然、発見したのが写真の廻国塔です。



場所は北に向かって能満霊園に向かう途中の、緑苑通り右手にある三山塚。左手にも三山塚があるのですが、この石造物は右手の塚の方です。実は頂上付近にあるはずの石造物が見当たらず、すぐに諦めて下りようとしたのですが、ふと奥のやや窪んだ場所にこの廻国塔が半分ほど土に埋もれかけた状態で見つかりました。先ほどの本には記載がなかったため、喜び勇んでカメラに収めたのが左側の写真。家に帰り、改めて写真を眺めてみたのですが大変なミスに気付きました。日当たりが良すぎて年代の部分がテカってしまい、コンピュータの画像修正を用いてもまったく読み取れないのです。

緑苑通りの歩道から近いので塚の陰しさは多少ありますが、再び上る

事は造作も無いので2日後にもう一度撮り直した写真が右になります。どうやら初回は藪の中が暗かったため、木漏れ日の照り具合を軽めに見てしまったようです。明和4年(1767)でした。

ちなみに知覚心理学等で確認されているように、手ぶれや色、明るさに関しては下手なカメラよりも人間の視覚が持つ補正機能の方がずっと優秀だったりします。どんなにテカっていても肉眼では文字をしっかりと読み取れていたのが、当然、カメラでも文字は読み取れるものだと私の脳はすっかり思い違いをしてしまったのです。

実はこうした錯覚現象をかつて高校の授業で20年近く取り上げてきたので錯視が生じてしまうメカニズムの説明は得意中の得意だったのですが、そんな私でもこんな初歩的な錯覚すら気付けないことを痛感した次第です（脳って素晴らしい!）。

鎌倉街道を歩く会の一員である辻井義輝氏は光の当り具合のせいでその時間帯ではどうしても文字を読み取れなかった石造物を幾度も夜中に懐中電灯を照らしてタメツスガメツしながら判読してきたと言います。時には墓地の石造物であっても…

おそらくこうした苦勞を幾度も積み重ねての廻国塔調査であったのです…代表の山本勝彦様はじめ「いちほら六十六部供養塔調査の会」の皆様、この場を借りて改めて深謝申し上げます。大いに参考になり、助かりました。そしてお疲れ様でした。

ギャラリー有秋

「台風、コロナに負けず、がんばろー!」

有秋ものづくりの会の皆様から市原市の皆様へメッセージを込めて制作した作品です。



〈ギャラリー有秋〉では主催事業、サークル、利用者の皆様の作品を随時展示しております。【今後の展示予定】「親子陶芸教室」「さき織りでバッグ作り」

有秋公民館からのお知らせ

- ★ 公民館利用者アンケートを予定しています。今年も公民館をご利用されてる皆様の声をお聞かせください。【実施期間 10/4(火)～10/31(月)】
- ★ 図書室よりお知らせ…図書整理日のため休室 10/28(金)・11/30(水)・12/27(火)・1/31(火)
- ★ 公民館の休館日

定期清掃日	11/3 (木)・1/9(月)
年末年始	12/29(木)～1/3(火)

